ボーリング柱状図

調査名 篠崎地先土質調査

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

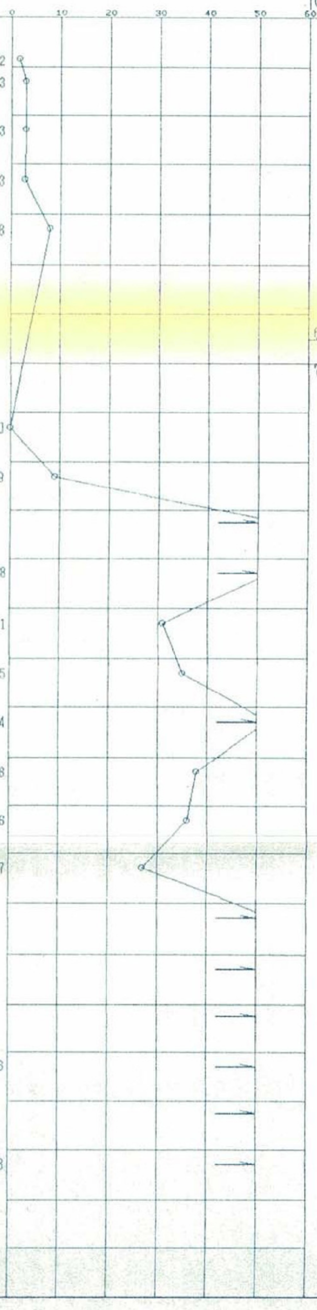
ボーリング名	No.2	調査位置	東京都江戸川区篠崎地先	北緯	35°42′49.0″
発注機関	建設省江戸川工事事務所	調査期間	平成3年1月8日～3年1月12日	東経	139°54′14.0″
調査業者名	明治コンサルタント株式会社 電話(03-3431-9111)	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]
コア鑑定者		ボーリング責任者	[redacted]		
孔口標高	YP +2.63m	角度	180° 上 下 0° 90°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総掘進長	23.41m	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	
試錐機	KR-100	ハンマー落下用具	コーンプーリー		
エンジン	ヤンマーER-65	ポンプ	V-6		

標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1.63	1.00	1.00	盛土	暗褐~暗灰			0~0.50m 細砂主体 0.50~1.00m 暗灰の粒子の粗い中・粗砂主体 含水中位 含水中位
0.93	0.70	1.70	粘土質シルト	青灰		軟らかい	粘性やや強 含水中位 全体に砂を混える 腐植物混入
-2.17	3.10	4.80	細砂	暗灰	非常に緩い~緩い		全体に粒子均一で微細砂を多く混入 含水大位 2.60~3.20m間シルト分不規則に介在する
-6.07	3.90	8.70	砂質シルト	暗青灰		非常に軟らかい	粘性中位 含水大位 処々同色の細砂、レンズ状及びブロック状に介在する 8.00m付近より貝殻片多く混入する
-12.72	6.65	15.35	細砂	暗灰	緩い~密な	4	全体に粒子ほぼ均一 含水中位 上部黒灰色の細砂混入する 下部含水大位 中砂多く混入する
-15.27	2.55	17.90	細砂	褐灰	密な~中ぐらい		粒子均一 含水中位 処々淡褐のシルト分介在する 17.00mより浮石多く混入する
-20.78	5.51	23.41	微細砂	淡褐	非常に密な		粒子均一 含水中位 若干の雲母片混入 21.20~21.60mシルト質微細砂混入 23.30mシルト薄く介在する

孔内水位(m)/測定月日: 1/10 1.30

標準貫入試験

深度 (m)	0~10	10~20	20~30	打撃回数/貫入量 (cm)	N値
0.65 1.00	1/20	1/15		2/35	2
1.15 1.45	1/14	1/11	1/5	3/30	3
2.15 2.45	1/12	1	1/8	3/30	3
3.15 3.47	1/15	1	1/7	3/32	3
4.15 4.45	2	3	3	8/30	8
8.15 8.45	モンケン自沈			0/30	0
9.15 9.45	2	3	4	9/30	9
10.15 10.34	19	31/9		50/19	
11.15 11.41	15	19	16/6	50/26	58
12.15 12.45	8	10	13	31/30	31
13.15 13.45	10	11	14	35/30	35
14.15 14.43	13	18	19/8	50/28	54
15.15 15.45	12	16	10	38/30	38
16.15 16.45	10	12	14	36/30	36
17.15 17.45	8	9	12	27/30	27
18.15 18.40	13	20	17/5	50/25	
19.15 19.38	16	24	10/3	50/23	
20.15 20.34	21	29/9		50/19	
21.15 21.42	17	20	13/7	50/27	56
22.15 22.35	19	31		50/20	
23.15 23.41	14	20	16/6	50/26	58



原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
6.50 7.00	孔内水平載荷試験

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
0.65 1.00	P-1	⊖
3.15 3.47	P-2	⊖
4.15 4.45	P-3	⊖
5.00 5.85	T-1	Ⓣ
7.00 7.85	T-2	Ⓣ

室内試験（ ）

掘進月日: 1/9, 1/10, 1/11